

もと100年以上、製造業一本でやってきたが、時代の大きな波により、5年前に経営の大きな岐路に立たされた。様々な選択肢がある中で、100年続いた経営の灯（ひ）は決して絶やしてはならないという強い信念のもと、昨年総合不動産会社としてアライプロバンスを発足した」と振り返った。

さらに、「すばらしいテナント様にご入居いただき、皆様にお祝いをいただきながら竣工を迎えられた。当社の歴史はチャレンジ精神の歴史と言っても過

言ではない。これからも小回りが利く機動力を活かし、ありきたりではない独自性を徹底追求し、皆様に喜んでいただき、わくわくしてもらえそうな面白い事業を展開したい」と意欲を見せた。

なお、竣工式では設計施工を担当した西松建設の高橋優現場所長とデザイナートの菅原大輔氏によるトークセッションも行われ、「アライプロバンス浦安」の魅力や込めた

思いについて語った。



テープカット

（左から3番目が新井専務、4番目が新井社長） ■